

コラージュニ俣川

小規模多機能型居宅介護 サービス評価【2018年度】

◆自己評価 事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、樺沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 7 人 | 0 人 | 2 人 | 0 人 | 9 人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者、ご家族のニーズを再確認する。 ・新規のご利用者については利用開始前に全体ミーティングを行いケア方針について話し合う。 ・定期的ミーティングや申し送りを継続していく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ご利用者一人一人への関わりがすべて違うことを再認識し、常に最善のケアについて話し合うことが出来た。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 7 | 0 | 2 | 0 | 9 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか? | 7 | 0 | 2 | 0 | 9 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか? | 8 | 0 | 1 | 0 | 9 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 8 | 0 | 1 | 0 | 9 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者の基本情報 (フェイスシート) をもとにミーティングや申し送りを通じて情報を共有し、積極的にお声掛けをすることが出来ている。 ・ご利用者やご家族の不安な気持ちを傾聴し、伝えたいことを理解しようと努めることが出来ている。 | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ご本人が出来ることを先回りして手助けしてしまうことがある。 ・ミーティングの機会が持てないときの情報がフェイスシートだけになっている。 ・柔軟な小規模多機能の利用法についてスタッフも考えることが必要である。 | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや申し送りの際、少人数になりがちのため、スタッフが多く参加できる時間での設定を行っていく。 ・ご利用者との対話や思いの傾聴をこれまで以上に行っていく。 ・利用相談や担当者会議の際、管理者とケアマネだけでなくスタッフも参加する。 ・ご利用の方法について常に柔軟に対応していく。 | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、
権沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 6 人 | 0 人 | 3 人 | 0 人 | 9 人 |

前回の改善計画

- ・技術的・精神的にどんな支援が出来るか把握する。
- ・過度な支援をしないためにスタッフが我慢する。
- ・日常的な介護を通してご利用者本人の目標を一緒に考えていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・過度な援助を行わないことにご利用者のできることに気づくことが出来た。
- ・目標を共有することで日々のリハビリにつながり、達成感を一緒に感じる事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか? | 6 | 0 | 3 | 0 | 9 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか? | 7 | 0 | 2 | 0 | 9 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | 6 | 0 | 3 | 0 | 9 |
| ④ | 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | 4 | 0 | 5 | 0 | 9 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご本人の目標を理解することで、歩行訓練や日常生活でのリハビリにつながり、一緒に達成感も共感出来ている
- ・ご利用者のお話を傾聴することでお気持ちを理解できるように努めている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ご利用者に過度な援助をしすぎている。
- ・常にスタッフ間での情報の共有が不可欠である。
- ・ミーティングに参加できないスタッフのための情報の伝達方法が整っていない。
- ・声掛けや援助を行う際にスタッフそれぞれが違う対応をしていることが多い

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・ご利用者の状況をしっかりと把握し、目標を考えた援助を常に行っていく。
- ・ミーティングでの伝達事項をすべての職員が理解するために申し送りノートと毎朝夕の申し送りを継続していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、樺沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 7人 | 0人 | 2人 | 0人 | 9人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ご利用者に変化があるときには状況の把握を早急に行いケアについて見直す。 ご利用者一人ひとりとコミュニケーションを深めるために対話やレクリエーションを通して関わりの時間を作る |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none"> ご利用者の体調の変化や心の変化に常に気を配ってケアを行う。 ご利用者の小さな変化も報告や共有を行う。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか? | 7 | 0 | 2 | 0 | 9 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか? | 9 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか? | 8 | 0 | 1 | 0 | 9 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか? | 8 | 0 | 1 | 0 | 9 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか? | 8 | 0 | 1 | 0 | 9 |

| | |
|--|------------------------------|
| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> 利用者の変化に気づいたときに小さなことでもスタッフ間で共有している。 状況を考えたレクリエーションなどを提供している。 | |

| | |
|--|-------------------------------|
| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> 変化についての共有はできているがきちんとした対応が出来ているとは言えない。 利用者様の心の中の本当に伝えたい思いを読み取ることが出来ていない。 | |

| | |
|---|----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ご利用者やその他の変化については記録をきちんと残し、スタッフ全員に伝達する。 ご利用者それぞれが今望んでいることを理解し、状況に合わせた対応を行う。 | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、樺沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 6 人 | 0 人 | 3 人 | 0 人 | 9 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・在宅時のご本人の様子についてご家族からの情報をいただく ・許される範囲でのご近所や自治会等からのご本人についてのお話をお聞きする。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・一部のご利用者について送迎の際にご近所の方とご本人との関係を知ることが出来た。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか? | 6 | 0 | 3 | 0 | 9 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか? | 7 | 0 | 2 | 0 | 9 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか? | 7 | 0 | 2 | 0 | 9 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や電話等において常にご家族と連絡をとり、変化を把握している。 ・ご利用者の主治医への通院援助等で情報をいただいている。 | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ご近所との関わりが薄い利用者の情報が少ない。 ・すべてのご利用者の主治医との関係づくりが出来ていない。 | |

| | |
|--|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・すべてのご利用者の主治医との関係を深め、利用者の情報を共有する。 ・ご本人に地域との関わりについて詳しくお聞きする。 | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、
樺沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 6 人 | 0 人 | 3 人 | 0 人 | 0 人 |

前回の改善計画
・地域ケアプラザにまめに outward 繋がりをつくる。

前回の改善計画に対する取組み結果
・二俣川地域ケアプラザより、小規模多機能での対応の望ましい方の紹介をいただくなど、連携を図ることが出来た。
・地域ケア会議などに参加し連携に努めている。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が 妥当適切に提供されていますか? | 9 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| ② | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」 に気づき、ミーティング等で共有すること ができていますか? | 9 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| ③ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合 わせて柔軟な支援ができていますか? | 6 | 0 | 3 | 0 | 9 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご家族の希望やご本人の身体状況などにより、送迎時間の急な変更や配食の追加、宿泊等柔軟に対応できている。
・日常において体温や血圧を計測し、ご本人の表情、顔色を観察することで体調の変化に気を配り変化のある場合にはミーティングや話し合いを早急に行い対応するように心掛けている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・レクリエーションなどでご利用者の意向と違うことがある。
・スタッフ同士のコミュニケーションの不足を感じる。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・ご利用者の変化を感じた時にはその場で他のスタッフに伝え、対応を相談する。
・日々の中でご利用者のニーズを考えた支援が出来るようにする。
・定期的なボランティアによるレクリエーションの導入。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、
樺沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 4人 | 0人 | 5人 | 0人 | 9人 |

前回の改善計画

- ・研修報告書をきちんと残し、研修に参加していないものも情報を得られるようにする。
- ・外部機関や他の介護事業所への訪問や見学を行い参考にできる機会をもうける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・研修後、ミーティングにおいて発表できている。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか? | 3 | 0 | 6 | 0 | 9 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか? | 6 | 0 | 3 | 0 | 9 |
| ③ | 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか? | 5 | 0 | 4 | 0 | 9 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域連絡会等で他事業所と関わりが出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・自治会のイベント等のご利用者の状況を踏まえ、不参加とした。
- ・現在のご利用者の状況で参加できるイベントを検討している。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・ご利用者の状況にあったイベントの情報収集を行う。
- ・地域の交流会等に積極的に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

7. 運営

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、
権沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 7人 | 0人 | 2人 | 0人 | 9人 |

前回の改善計画
・チラシやポスターなどで地域・近隣の方に事業所を知っていただく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・小規模多機能の理解がされていないため引き続きアピールする必要がある。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---------------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか? | 7 | 0 | 2 | 0 | 9 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 7 | 0 | 2 | 0 | 9 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 6 | 0 | 3 | 0 | 9 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所内の話し合いでは意見をきちんということが出来ている。
・ご利用者の意見や希望を聞くことが出来ている。
・運営推進会議の中で地域の方の意見を聞くことが出来ている。
・ご利用者やご家族、地域の方の助言に対して職員間で共有し対策することが出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所外での地域との接点がない。
・思いをうまく伝えられず意見を言うことが出来ない職員もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・近隣での買い物や散歩などの機会を増やし、外部と接する機会をつくる。
・誰もが意見を言えるようなミーティングにしていく。
・ご利用者やご家族等からのご指摘については時間を置くことなくすぐに対応を話し合い実践する。
・事業所のアピールのために引き続き、コラージュ新聞やパンフレット等を自治会を通して配布する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、
樺沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 7人 | 0人 | 2人 | 0人 | 9人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none">・全体ミーティングの時間を利用した勉強会の開催・スキルアップのための外部研修への参加 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none">・職場外への研修参加や資格取得に努めている・定期的に勉強会を開催し、介護者として必要な知識の向上を行っている。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|-----------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか | 8 | 0 | 1 | 0 | 9 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 6 | 0 | 3 | 0 | 9 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | 5 | 0 | 4 | 0 | 9 |
| ④ | リスクマネジメントに取り組んでいますか | 8 | 0 | 1 | 0 | 9 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットやアクシデントの報告書によりリスクを共有し事故を未然に防ぐことが出来ている。・学びたいことへの研修の参加が出来ている。 | |

| | |
|--|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none">・自分からもっと学びたいことを探していく必要がある。・研修に参加できている人とできない人がいるのでスキルアップのために順次外部研修に参加するようにするとよい、 | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none">・それぞれのスキルに合わせた研修の情報を得て、スタッフに開示して参加する。・自分の役割をしっかりと認識して行動し報告していく。・職場内での中堅職員による新人職員への指導など研修をきちんとできるようにする。・ヒヤリハットの段階で対策を考えてアクシデントが起こらないように努める。 | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 20 日 (16 : 00～17 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 黒葛原、武田、加藤 (信)、加藤 (美)、飯野、
権沢、神保、長谷川、立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 5人 | 0人 | 4人 | 0人 | 9人 |

| | |
|------------------|---------------------------------------|
| 前回の改善計画 | ・ 個人情報について関係者にどこまで伝えてよいかの範囲を定める。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・ ご利用者の個人情報や個人にかかわる資料は定位置に保管し管理できている。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 身体拘束をしていない | 9 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| ② | 虐待は行われていない | 9 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| ③ | プライバシーが守られている | 9 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| ④ | 適正な個人情報の管理ができている | 8 | 0 | 1 | 0 | 9 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 身体拘束や虐待は決して行われていない。 ・ ご利用者の尊厳やプライバシーを守るために同性介助を行っている。 | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ご利用者間の情報の伝え方に戸惑っている ・ ベッド柵の置き方で身体拘束にあたるのか判断に迷うことがある。 | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者間の情報については全体ミーティングにおいて個人情報について話し合いを行なっていく。 ・ 身体拘束や虐待についてきちんと理解するための研修を行っていく。 | |

平成 30 年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|--------------------------|-----|------------------|-------------------|--|
| 法人名 | 株式会社 グリーンネット | 代表者 | 代表取締役社長 鈴木 敏男 | 法人・ 事業所 の特徴 | 法人は高齢者介護、障害者支援、障害児ディサービスとともに認可保育園を運営。事業所の階下に保育園、近くに障害児ディサービスがあるため、世代を超えた交流を行っています。また、スーパーや商店、クリニックなどがすぐ近くにあるため、利用者のニーズに合わせ、買い物援助や理美容・通院同行も対応しています。 |
| 事業所名 | 小規模多機能型居宅介護 コラージュ 二俣川 | 管理者 | 黒葛原 弘美 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|------|
| | 1 人 | 1 人 | 3 人 | 1 人 | 1 人 | 1 人 | 0 人 | 3 人 | 1 人 | 12 人 |

| 項 目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|-------------------------|--|--|---|---|
| A. 事業所自己評価の確認 | ケアプラザに頻回に訪問し、連携をとっていく。引き続き利用者の情報を全職員と共有し、利用者に寄り添った介護を実践していく。 | 二俣川地域ケアプラザから利用者を紹介されるなど関係が密になっている。利用開始前よりスタッフ間でフェイスシート、ミーティングや申し送りなどを通じて情報共有し、積極的に声掛けしている。 | 改善していこうとしている姿勢は感じられる。職員によって改善計画に対する捉え方に違いがあるように感じる。ケアプラザにどんな顔を出さないと優先して利用者を紹介しようとはならない。一番ケアプラザに近いのだからその利点を利用しないと。 | 職員全員の意識を統一し、一丸となって改善に取り組んでいく。ケアプラザに頻回に訪問し、ケアプラザとの連携を強めていく。 |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 引き続きソファەر回り、脱衣場などの環境整備をし、事業所が過ごしやすい空間になるよう取り組んでいく。 | 昼間、夜間のテーブルやソファەرの配置、入浴時の脱衣場内の物の配置に気を配り、事故を未然に防いでいる。利用者の家族や見学者などが来所された際に過ごしやすい空間であるよう環境整備をしている。 | 明るく開放的で居心地の良い事業所になっていると感じる。ソファەرや脱衣場などは事故の起こりやすい場所だと思うので、環境整備を引き続き取り組むように。学校などの様にスリッパに来賓用と表示がある方が良い。 | 事業所が事故の無い安全・安心な空間となるよう引き続き環境整備に取り組んでいく。スリッパに来賓用の表示をするなど、外から来られた方にとっても過ごし易い空間となるよう配慮する。 |
| C. 事業所と地域のかかわり | 引き続き万騎が原ケアプラザ、二俣川地域ケアプラザと情報を交換、交流を図る。パンフレットやコラージュ新聞を通して地域の方に小規模多機能をアピールしていく。 | 万騎が原地域ケアプラザ、二俣川地域ケアプラザと関係を切らさないよう適宜訪問している。運営推進会議で頂いた意見を参考に随時パンフレットやコラージュ新聞に反映させている。 | 地域へのアピールは徐々に浸透してきていると感じる。コラージュ新聞なども毎回良くなってきている。 | 引き続きパンフレットやコラージュ新聞を各所に置かせて頂き、興味を持たれた方に渡すことが出来るよう整備していく。 |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 利用者の近隣の方に送迎時などに挨拶をしたり、協力を頂けるように交流をしていく。 | 常に利用者の状況を理解し近隣の方と連携を取れるように配慮している。 | 町内会のお祭りなどの地域のイベントに利用者が参加するのは安全面も考慮し難しい。違う意味での参加を考えた方が良い。地域に知ってもらおうと言う意味で少人数で近くのお店に買物に出かけるのもひとつの方法かもしれない。 | 安全面を考慮し職員が地域のイベントに参加し、写真や出された料理などを持ち帰り利用者で共有するなど、新しい参加の形を模索する。ジョイナステラス、西友などに利用者で買物に出かけ、地域にコラージュを知ってもらう。 |

| | | | | |
|----------------------------|--|---|---|--|
| <p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p> | <p>引き続き利用者の事例検討を会議の中で行っていき、ご意見を頂く。運営推進会議の中で小規模多機能の利用方法をもっと解りやすく説明して理解していただく。</p> | <p>会議の中で事例検討を行い頂いた意見を実際の運営に活かすことが出来ている。</p> | <p>運営推進会議に関しては本当に良く出来ている。意見に対する改善も早い。運営推進会議で出た意見などを利用者や家族に知らせてはどうか。小規模多機能に関する研修会を南部連合が実施したので、次回は是非コラージュの人に説明に来てもらいたい。</p> | <p>運営推進会議の内容を利用者や家族に解りやすく伝えていき、コラージュの取り組みを知って頂く。小規模多機能に関する研修会に参加させて頂き、地域の方に小規模多機能に対する理解を深めてもらおう。</p> |
| <p>F. 事業所の 防災・災害対策</p> | <p>保育園との合同避難訓練を実施する。消防立ち合いの避難訓練を継続していく。</p> | <p>コラージュと保育園の避難訓練を行う時間帯が異なることなどにより合同避難訓練の実施に至っていない。消防立ち合いの避難訓練は継続して行っている。</p> | <p>保育園との合同避難訓練は必要不可欠であるが、まずはお互いの避難訓練にそれぞれの事業所から何人か参加することから進めてはどうか。相互に交流し、将来的に合同実施を図ってはどうか。</p> | <p>コラージュ、保育園それぞれの避難訓練にお互いの事業所から何人か参加し交流を深め、合同避難訓練へと繋げる。</p> |